

新年の門出を祝う初日の出(平塚海岸)



Photo 西海 豊さん

工事請負契約の締結など 27議案を原案可決

12月定例会

平塚市議会は、11月26日から12月21日まで26日間の会期で平成22年市議会12月定例会を開催しました。

今定例会では、一般会計補正予算のほか、公共下水道貯留管施設の工事請負契約に関する議案など26案件が市長から提案され、報告を除く25議案を原案どおり可決しました。議員提出による会議案として、「子ども手当財源の地方負担に反対する意見書」および「平塚市新庁舎建設工事に関する決議」を審議し、原案どおり可決しました。また、決算特別委員会において審査を行った平成21年度の一般会計・特別会計および病院事業の各決算を認定しました。

※議案と審議結果は8面に、決算の審査概要は7面に掲載しています。

一般会計補正予算 総額777億円に

今定例会で提案された一般会計補正予算のうち、総務費では、23年度から始まる第1期市役所新庁舎建設工事に伴い、議事堂の解体費等の準備経費として25

00万円が計上されました。また土木費では、平塚駅北口バス降車場(MNビル前)にバス利用者の雨よけのため上屋(屋根)を設置する費用として2200万円を措置しました。そのほかの補正も含め、22年度の一般会計は14億6728万3000円の増額となり、

総額は777億1874万5000円となりました。主な補正予算の内容は次のとおりです。

歳出

- 児童福祉庶務事業(民間保育所、幼稚園への小児用AEDの配付および取扱講習会実施費用) 1350万円

- 予防接種事業(子宮頸がん等ワクチン接種事業準備経費) 137万円
- 障がい者在宅福祉サービス事業(在宅障がい者の日常生活を支援する給付費) 4億8700万円

下水道貯留管施設の 工事契約締結を議決

大雨の際に、直接川に流れてしまうことのある汚水を一時的にためるための貯留管を松風町、夕陽ヶ丘、久領堤内に布設する工事の契約締結に際し、予定価格が条例で定められた基準額を上回ることから議会の議決が求められました。

松風町・久領堤貯留管築造工事その1

- 契約額 18億2400万7500円/契約先 清水・国土開発・尾崎建設共同企業体

市役所新庁舎 27年度の完成に向け 継続費11億円を設定

市役所の新庁舎建設事業に関連し、今定例会に11億5937万3000円を継続費として設定する補正予算案が提出され、全員異議なく原案どおり可決しました。

市役所新庁舎の建設は、22年度から6か年の継続事業として工事を実施するもので、27年度の完成を予定しています。今回の設定額



27年度の完成目指し建て替えを行う平塚市役所

には議事堂や既存庁舎の解体費、新庁舎の建設費、工事監理業務等委託料が含まれています。

新庁舎の建設スケジュールは、23年度から25年度にかけて第1期の建設工事を行い、既存庁舎の解体後、第2期建設工事に着手して、全体の完成は27年度になります。また、この工事は平塚税務署と一体的に整備を行うもので、その業務は国と共同で進められています。また議案では、新庁舎建設工事に対して「平塚市新庁舎建設工事に関する決議」を審議し、これを賛成多数で可決しました。

※可決した決議文の要旨は8面に掲載しています。

地方自治に貢献 2議員表彰される

長年にわたり地方自治の発展に貢献してきた山原栄一議員(湘南民主クラブ)、出村光議員(湘南民主クラブ)の両氏が、神奈川県知事から神奈川県地方自治功労者の表彰を受けました。

議会では、今定例会最終日の冒頭に議長から受章の披露があり、同僚議員が祝辞を述べ、その栄誉をたたえました。